

PI-Winds編集部

送信者: "PI-Winds編集部" <pi-winds-info@fbri.org>
宛先: "PI-Winds編集部" <pi-winds-info@fbri.org>
送信日時: 2008年3月12日 9:14
件名: ポーアイの風 <臨時版・3月度追補>

ポーアイの風 【神戸医療産業都市 e-net】
臨時版 2008. 3. 12

このメールは、(財)先端医療振興財団および神戸医療産業都市構想に関係のある皆さま、関連セミナー・イベントにご参加頂いた皆さまを中心にお送りさせて頂いています。配信の新規登録・変更・停止は末尾のURLから、お問合せはpi-winds-info@fbri.org までお願いします。

「ポーアイの風 <臨時版>」について

「ポーアイの風 <月刊>」は月1回月初の配信です。
「ポーアイの風 <臨時版>」では月半ばに直近の最新情報の追加のご案内と、「こちらPI - Winds編集部」のみを掲載致します。

「ポーアイの風(No.7、3月号)」は下記からもご参照できます。
この臨時版と併せてご利用下さい。

<http://www.fbri-kobe.org/archive/pi/pdf/mar.pdf>

「ポーアイの風」 セミナー & イベント情報 3月度追補
= 最新情報の更新、詳細については各機関のURLからご確認下さい。 =

< 先端医療振興財団 >

3/15 13:00-17:10 @ 東京国際フォーラム ホールD7
【H19年度文科省 橋渡し研究支援推進プログラム成果報告会】
<http://www.tr.mext.go.jp/pdf/info080315.pdf>
お申し込みはこちらから
https://f.msgs.jp/webapp/form/11935_brr_1/index.do

3/20 14:00-16:00 @ 千里ライフサイエンスセンター 5F
【先端医療の今、科学を身近に】
- 関西広域バイオメディカルクラスター最前線レポート-
千里ライフサイエンス振興財団との共催
対象 : 中高生、一般市民
<http://www.bio-kansai.org/index.html>

3/28-3/29 @ニチイ学館 神戸ポートアイランドC
【ENDLESS DEBATE -バイオ分野でペタフロップス
コンピューター(ペタコン)をいかに使いこなすか-】

関西広域バイオメディカルクラスター本部主催
<http://www.ibri-kobe.org/index.html>

プログラムがUPされています。ご参照下さい。
 参加申込み期間を延長致します。
 宿泊予約を伴う受付は3/21まで、それ以外については
 開催前日まで申込みを受付致します。
 奮ってご参加ください。

<カルナバイオサイエンス(株):海外出展>

3/25-28 @ Moscone North Convention Center
 (米国サンフランシスコ)

【Molecular Medicine Tri-Conference/出展/ブースNo.612】
<http://www.carnabio.com/japanese/news/news2008.html#pr12>

 こちらPI-Winds 編集部

今回は、先月、東京で開催された「BTJ プロフェッショナルセミナー with KOBE」から、第2部「メディカルイノベーション始まる」の中で、印象に残ったものの一部をご紹介しますね。

バイオクラスターを成功に導くには何が必要か？、世界の事例研究から見えるのは、ドイツのBioRegionのようなバラマキ政策では失敗する予感があり、成功のためのイノベーションの連鎖を作るには密度をもった集中投資をすることが必要である-と日経BPの宮田満氏は分析。

そうした観点から、宮田氏は、日本で成功する可能性があるのは、神戸、仙台、(京都)に限られてくるだろうと見ているとのこと。

生体肝移植で世界中にその名を馳せる田中紘一先生は、「神戸のメディカルクラスター構築に向けて」との題で講演され、その中で、「神戸国際フロンティア医療センター(KIFMEC)」についても言及されました。

KIFMECを中核に日本の医療教育・機器開発の環境を構築し、世界から医師や患者を招き、日本の医療を世界に発信していきたいとのこと。

先生は、「KIFMEC」という名称について…
 このようなベンチャー的存在の医療センターを作る話は、公的資金に頼ってはいろいろ制約があり、なかなか前に進まない。
 このため、国内外から「寄付」を募りたいという希望も込めての命名です。…とユーモアも込めて紹介されました。

また、このKIFMECについては、UAE(アラブ首長国連邦)からの寄付が新聞等で報道されていることについて…
 「これは一方的な寄付ではない。

現在は日本からUAEに出向いてしている手術をOJTで教える施設を神戸に作り、そこにUAEからの医師を研修に迎え入れ、日本の医療を発信するとともに、UAEのオイル枯渇後の国づくりを支援するという『Win-Win』の関係を目指して願うものである。」と、先生が語られたことは、とても新鮮で印象的でした。

最後のセッションでは、神戸に進出している企業から4社が参加して、進出を決めた理由や、その後の感想について意見交換がされました。

その内容については、またの機会に譲ることにして、「長短とも具体的な話がいろいろと出てくるのは、神戸ならではのことであり、それだけ、神戸クラスターは、次の段階に入ったと感じる」という司会の宮田氏の感想で、ディスカッションは締めくくられました。

なお、その他、第2部では、神戸における理研MIRPを中心とした「分子イメージング研究の取り組み」ほか、「2型糖尿病の血糖制御とインスリン分泌をシミュレーションする神戸モデル」、「臨床研究支援基盤」、「神戸医療産業都市構想」の経緯・進捗、「クラスター推進センターの役割」などについての紹介がありました。

これらの第2部の席上配布資料については、下記の日経BPのURLより、閲覧可能となっています。
ご興味がおありの方はぜひご参照下さい。

https://inq.nikkeibp.co.jp/inq/QuestionnaireWhprMainForm.do?itemid=A_00000308

「ポーアイの風」の配信お申し込みは

<http://60.32.178.43/DimSystem/AutoRegistMailAddress?grp=4>

「ポーアイの風」の配信中止は

<http://60.32.178.43/DimSystem/AutoDeleteMailAddress?grp=4>

配信先変更については、一度登録を解除の上 再度ご登録ください。

このメールは送信専用アドレスから送信されています。お問合せは pi-winds-info@fbri.org までお願いします。

個人情報の取り扱いは、別途定める「個人情報保護方針」に従います。
弊財団では登録読者のメールアドレスは、メールマガジン配信 及び 弊財団からの連絡の目的でのみ使用致します。

先端医療振興財団 PI-WINDS 編集部

